RIPPLE SAILING CLUB
NO.79

月刊１９８９・4.15

# RIPPLE

（発行）　500円
リプル・セイリングクラブ
〒238-03
神奈川県横須賀市長井２－１１－１
℡ 0468-57-1711

## リプル・カップ第一戦と５月のレース

（おまけにかみなーり）

４月９日（日）今年度最初のリプルカップが５月中旬の気温の中、参加者９名により行われました。
天候一快晴、風速ＮＥ・４－８ｍ／ｓ、海面フラット。コミッティーボートの上の私は、半袖でも寒くはなく、正に絶好のレース日和となりました。
今年初めてのレースなので、レグをおもいっきり短かくし、スタートに重点を置いて５レースを行いました。
団体出場が光る長谷川、難波、リプルカップは初めてという木村、福岡の出張先から駆けつけた林、１レースでお腹を壊しリタイヤした長倉、ケアレスミスの続発で本領が発揮できなかった杉田、今年の冬、それこそフルチューンした藤村、毎度同じ身の海太郎、荒木、皆それぞれつい最近までのスキー疲れも見せずに、初夏の様な風の中思いっきりセーリングを致しました。

＊＊ RIPPLE CUP RACE RESULT ＊＊

| p | Name | Type | 1st | 2nd | 3rd | 4th | 5th | T.P |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 難波 | ホッパー | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 5 |
| 2 | 長谷川 | ホッパー | 1 | 2 | 2 | 2 | 4 | 10.75 |
| 3 | 海太郎 | ホッパー | 4 | 4 | 3 | 3 | 3 | 17 |
| 4 | 杉田 | ホッパー | 3 | 5 | 4 | 4 | 2 | 18 |
| 5 | 藤村 | ホッパー | DNS | 6 | 7 | 5 | 5 | 34 |
| 6 | 荒木 | モス | DNS | 7 | 6 | 6 | 6 | 36 |
| 6 | 林 | ホッパー | 6 | 3 | 5 | DNS | DNS | 36 |
| 8 | 木村 | ホッパー | DNS | 8 | DNF | 7 | 7 | 44 |
| 9 | 長倉 | ホッパー | 5 | DNS | DNS | DNS | DNS | 49 |

最終レース途中から皆と一緒に走った、あのレーザー乗りの桑原さんが、心機一転ホッパーに乗り換えての出場でしたが、およそ以前はレーザーなんかに乗っていた格好は何処にもなく、まるでちんどんやの様な出で立ちでした。
頭には赤い鉢巻をして、グリーンのライフジャケットを着、カラフルなドライスーツに身を包んでおりました。
つい先日までは、破れたようなジャージに黒っぽいウエットスーツだった人がですよ。
ディンギーにも艇種によってＴＰＯが有るんですね。

＊　武倉さん、前レースは失礼いたしました。
＊　今回は、よっこにコミッティーを手伝っていただきました。
（一同　感謝！！）

４月になりここ長浜は水も温み、天気が良ければ上半身裸で日光浴に最適の季節になり、正にセーリングパラダイスになっております。
そんな長浜で行われるレース日程のお知らせです。

５月１４日（日）　リプルカップ

５月２１日（日）　羽毛布団レース

＊６月１８日（日）は、恒例ヨット駅伝　（逗子）
来月号で詳しくお知らせいたします。

## アメリカズカップ　長浜版!!

１９９１年のアメリカズカップの艇の規格も決まり、各国のティームはその年に向け、一歩一歩前進しているようです。
我が国のニッポンチャレンジも今年の夏ごろには、新規格の艇が浸水する予定とのことで、着実に目標に向け進撃しております。
しかし、一枚岩のニッポンチャレンジにちょっと異変が起きているように思われます。
昨年、あの超個性的な小松さんがくび（！）になったり、スポンサーの三洋証券が次の次のアメリカズカップに、単独で挑戦することが決定したりして、なにやら不穏な空気が漂っているようですね。
その三洋証券ですが、あのシルバーのカップになんとすでに１００億円の総予算を計上しているということです。
そういえば、ＴＶとか新聞のＣＭにやたらヨットの場面が多いと思いません？。まっ、彼らにしてみたら１００億円なんて、気合いを入れれば一日で稼ぎだしてしまうだろう単位なんだろうけどさ。
そして、その三洋証券が先日具体的な行動をおこしました。
所は、長浜！
ヤマハシーラーク２艇を買い込み、社員の中より次のデニスコナーを養成するため、部員を募ったところ７０名も集まってきました。
去る４月８日、小雨の降りしきるひっそりとした長浜海岸は、およそヨットとはまったく場違いな、ねくたいをしめた初老の幾人かの人達と、お揃いのマリンギヤーに身を包んだ若者で、時ならぬ活気を見せていました。新艇のシーラークの進水式です。
クラッカーがあちこちで弾けたり、副社長も駆けつけたりで、ただのシーラークの進水式でなく、遠く異国の地での、壮絶なマッチレースの第一歩を踏み出したんだ、という意気込みがひしひしと伝わって来るのである。
一連のセレモニーも終わり、いよいよ試乗である。
部員のほとんどは、ヨットは今日が初めてという人がほとんどで、コーチ無しでは、セーリングが出来ない人達ばかりでです。
そこで、コーチ役として白羽の矢が向けられたのが、最近めきめきと力を付けてきたホッパーの杉田君と元リプルの社員Ｔくん（匿名希望のため）なのである。
彼ら二人に課せられた課題は、目指せデニスコナーなのだ！。
練習風景はあくまでも同好会の域を脱し切れてはいないものの、近い将来、世界の強豪とあのマッチレースをするレーサーが育つことを信じて二人は、小雨降る長浜沖で三洋証券と書かれた真っ白なセールの下で、ティラーを持っていたのが、印象的であった。
毎月２回土曜日に練習があるということです。沖で逢ったらなにか声援を送ってあげようぜ！

## 消費税の取り扱いについてのお願い

今月４月１日より実施された消費税について、当社では下記のように取り扱わせて頂きますので宜しくお願いいたします。

保管料、会費の合計に３％を乗じた消費税（１円未満切捨て）を、加算させて頂きます。
開始時期は、６月１５日の請求書発行より行います。
新料金になったばかりなんで消費税はこちらでかぶろうかと考えていたのですが、経理の先生にお聞きしたところ、その額はとてもリプルでは払いきれるものではありません。そこで、会員の皆様にとってはうっとうしく、また大変だとは思いますが、ご理解宜しくお願いいたします。

→リプルに対する苦情はすべて私にまわしてください!!

## 映画のお話し。

今年の夏の彼女のハートをいとめるトレンディな会話に決定!!

私をスキーに連れてっての洋版として6月10日より封切られる”彼女が、水着に着替えたら”の撮影が先日よりここ長浜・三戸浜沖で行われております。海底の撮影は沖縄で既に撮り終り海上での撮影が行われておるわけですが、恐らく我々がよく見慣れた海上からの長浜・三戸浜の風景がひしひしと、スクリーンに映し出されることと思います。

また、お隣三戸浜のサーフサイドがホテルの件で特別出演（？）致します。恐らく今年の夏の六本木辺りで、”サーフに部屋取ってあんだけどよー”がミーハーねーちゃん相手にトレンドになりそうですね。

そして、T大の影山君がスタントマンとしてお手伝いをしております。クルージンのシーンが有るのですが、自由人のヨットマンを演じる谷啓さんはヨットの心得がないので、影山君がそのセーリングクルーザーに乗り組み、コクピットに入ったり、デッキにあおむけになりながら、下からティラーを持って操船をしているのです。

ちなみに彼の好みは、祐子を演じる田中美佐子が原田知世より良いそうです。

まっ、彼の右腕位は映るかも知れませんので封切りを楽しみにしてようぜ！。

映画の話をもう一つ、先日より横浜博が開催されておりますが、何処のパビリオンもコンピューターグラフィックを駆使したり３D立体映像のオンパレードで、面白い人には面白く出来ているということです。（あたりまえか？）

そんな数有るパビリオンの中で東京電力のWA！TEPCO館で行われている”FRY TO THE MOON”は、太陽の光を利用した未来の光ヨットで月を一周して来るという物語ですが、な、なんとこの私めがほんの2ー3秒間出ております。

地球の海上がスタート地点になっており、その場面が、実写でマッチレースをしているところです。

残念なことにその場面は映画が始まるとすぐ出てきますが、３D立体映像で、目が馴れて来る前に終ってしまうため、本人じゃないと確認できません。

まっ、暇があったら見に行って下さい。

※あの大本さんが16日(日)結婚致しました。妻文江さんもヨット好きです。いつまでもお幸せに!!

## 裏の畑 本格的な工事始まる!!

先月起工式のあった裏の畑ですが、いよいよ工事が始まりました。

いま現在は、ダンプとか作業車が入りやすいように、幅5mの道路を造っている最中です。

リプルのすぐ裏が道路になるわけですが、前の地主がコンクリで塀を造っていたのを取り壊してから道路を造っています。そしてそのコンクリの壊す音と振動といったらものすごいものがあります。クラブハウス全体がぐらぐらと揺れ、棚の上の物が落ちてきたりで、物静かだった長浜だけに電話は満足に話が出来ないくらいです。ましては、電話のベルも少しはなれたら全然聞こえません。

そんなわけで、外で作業をするときは時々留守番電話にして置くことがありますので、用件と電話番号を入れておいて下さい。折り返しすぐ電話をおかけいたします。

また、今まで駐車場にしていた所の一部が工事関係者の資材置き場になりました。工事の休みの時は関係無いですが、工事をやっているときは、ぶつけれれて困る人は、資材置き場の前に車を駐車しないで下さい。

工事大変ご苦労様です。あちゃくちゃ強いんだ!!その時の写真はリプルにあります。

## スカイセーリングなんぞ どうですか.

この度、リプルではウインドサーフィン、ヨットスクールに加えお空のセーリング、パラグライダーのスクールを開校いたしました。

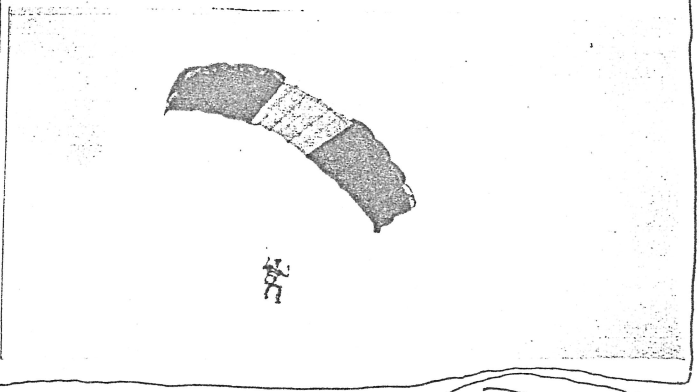
受講料は今の所開校特別キャンペーンのためダータ！　南あるいは西の風で風速４m／s前後でアルバイトが居るときに限られます。

受講資格は、健全な体力と保管金の滞納のない人と、命のスペアを持っている人に限らせていただきます。

講習場所は、長浜の崖です。

講習機は、日本ハンググライダー協会公認、型式登録番号ーNo40のRIPPLE式 ASCEND－ING（11）型です。

講師は、私塩野谷です。

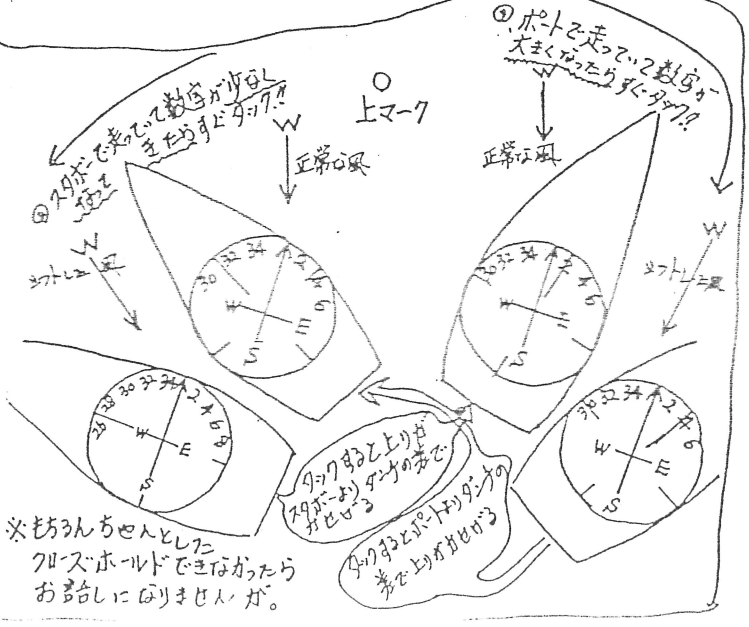


## コンパスは便利です。

シングルハンドのバージョンアップとしてVol．68でブームバングの特集をし、Vol．74ではカニンガムとアウトホールの特集を致しましたが、今月はコンパスの見方についてのお話です。

リプルカップ等でコミッティーをやりますが、上位の人は風の流れをよく読んでいます。

既に皆さんもご存じのことと思いますが、風向は一定しているようですが、かなりの角度でうねりながら吹いてきます。特に岸の近くとかOFの時の長浜沖の、長浜と初声の吹き出しの合流点ように皆さんも経験の有るように”あれっ”と思うときがあるでしょう。それがいわゆる風の蛇行で風の振れと呼んでいます。

ただ単に遊びで乗るのには余り重要ではないのですが、ことレースになるとかなりのウエイトを置かなければなりません。特に上マークに向かうとき、風がシフトすることにより、どんどん上れたり又反対に上れなかったりした経験ってありません。そうなんです！その振れをうまく掴むと後ろを走って悔しい思いをしている人も驚くほど早く上マークに付けること請け合いです。

そんな振れを簡単に見破ってしまうのがコンパスです。海の上では大ざっぱにしか走る角度がわかりませんが、コンパスを付けることにより驚くほどシビヤに走れます。